

令和2年8月3日
中国地方整備局
九州地方整備局下関北九州道路の道路計画を進めるにあたり
地域の皆様のご意見をお聞かせください

国土交通省（中国地方整備局・九州地方整備局）、山口県、福岡県、北九州市、下関市では、下関北九州道路について計画段階評価※の手続きを進めております。「下関北九州道路」に関し、最適なルート帯案の検討に必要な重視すべき事項について皆様のご意見をお聞かせください。

※計画段階評価とは、新規事業採択の前段階において、政策目標を明確化した上で、複数の対策案の比較評価を行うものです。

アンケート調査について（詳細は別添①を参照）

○実施期間：令和2年8月6日（木）から令和2年9月30日（水）

アンケート調査対象者	実施・配布方法
① 沿線住民の方 （令和2年8月6日（木） から2年9月7日（月））	・ 郵送により配布 下関市、北九州市 ※無作為抽出
② 団体・企業の方 （令和2年8月6日（木） から2年9月7日（月））	・ 郵送により配布 中国・九州地方の各団体・関係企業
③ その他の地域にお住まいの 道路利用者（留置き） （令和2年8月6日（木） から2年9月30日（水））	・ 中国自動車道 美東SA（上り・下り） 山陽自動車道 周防灘PA（上り・下り）、宮島SA（上り・下り） 関門自動車道 壇ノ浦PA（下り）、めかりPA（上り） 九州自動車道 古賀SA（上り・下り）、基山PA（上り・下り） 東九州自動車道 今川PA（上り・下り） ・ 道の駅「北浦街道 豊北」、道の駅「蛸街道 西ノ市」、道の駅「きくがわ」 道の駅「むなかた」、道の駅「豊前おこしかけ」、 ・ 唐戸市場、小倉駅 ・ 山口県庁、福岡県庁、下関市役所 北九州市 門司区役所、小倉北区役所、戸畑区役所、若松区役所

ヒアリング調査について

○実施期間：令和2年8月6日（木）から令和2年9月7日（月）

○調査対象等：沿線自治体（山口県、福岡県、北九州市、下関市）

オープンハウスについて（詳細は別添②を参照）

○実施期間：令和2年9月8日（火）から令和2年9月12日（土）
（平日）9時から16時、（土曜日）10時から16時

○実施箇所：沿線地域7箇所

○備考：荒天が予想される場合は延期とし、前日の17時までに中国地方整備局および九州地方整備局ホームページでお知らせします。

【新型コロナウイルス感染予防に関する取組】

・会場では、感染拡大防止のため、調査員のマスク着用、十分な消毒、3密の回避に取り組みます。

上記のほか、WEBアンケートも実施しております。（8/6～9/30まで）

QRコードはこちら→

右記のURLやQRコードからアンケートサイトに
アクセスして回答することができます。URL <https://www.simokita-web.com/webform/op>

<問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 道路部 道路計画課 課長 兼松 幸一郎
電話：082-511-6301（直通） URL：<http://www.cgr.mlit.go.jp/>
国土交通省 九州地方整備局 道路部 道路計画第一課 課長 駒井 正樹
電話：092-476-3529（直通） URL：<http://www.qsr.mlit.go.jp/>

アンケートの目的

このアンケートは、下関北九州道路の3つの『ルート帯案』※1のうち、最適なルート帯案の検討に必要な「重視すべき事項」※2について皆様のご意見をお聞きするものです。

お聞きした「重視すべき事項」は、各ルート帯案における政策目標等の達成状況と合わせて最適なルート帯案を検討する際の参考とします。

なお、最終的なルート帯案については、中国・九州地方合同小委員会の意見を踏まえ決定します。

頂いた回答はアンケート以外の目的で使用することはありませんので、率直なご意見をお聞かせ下さい。

※1:『ルート帯案』とは、路線を計画する概ねの幅を示す案。海峡部の構造については、道路交通等へ与える影響、海峡部の概略構造の適用可能性等を踏まえ、橋梁案としている。

なお、6ページに示す3つのルート帯案は今年の7月に開催された中国・九州地方合同小委員会において承認されたもの。

※2:「重視すべき事項」とは、最適なルート帯案を決定するための評価項目。

返信はがきに記載されている「重視すべき事項」①～④までの番号は、4、5ページの『評価の考え方』や7ページの『ルート帯案の比較表』の番号と同じ項目を示しています。

●評価の考え方(4, 5ページ)



●ルート帯案の比較表(7ページ)

ルート帯案の比較表(政策目標等の達成状況)		【案1】特快車・高規格道路ルート	【案2】特快車・橋梁・高規格道路ルート	【案3】特快車・橋梁・高規格道路ルート
項目	評価指標
1	下関市と北九州市間の早期移動が可能になること
2	下関市と北九州市においてより多くの人が交流できること
3	国道2号・国道3号などの渋滞が少なくなること
4	物流拠点(下関側・北九州側)と九州・本州間の広域的な物流の活性化が向上すること

●返信はがき



問4-1 最適なルート帯案の検討に必要な「重視すべき事項」について5段階で評価してください。
【①～④の事項それぞれ該当する箇所につだけ○をつけてください】

重視すべき事項	特ニ重視 やや重視 どちら あまり重視 重視する				
	すべき	すべき	でもない	すべきでない	必要なし
① 下関市～北九州市間が早く移動できること	5	4	3	2	1
② 下関市と北九州市においてより多くの人が交流できること	5	4	3	2	1
③ 国道2号・国道3号などの渋滞が少なくなること	5	4	3	2	1
④ 物流拠点(下関側・北九州側)と九州・本州間の広域的な物流の活性化が向上すること	5	4	3	2	1

下関北九州道路の道路計画に関する アンケートにご協力をお願いいたします

下関北九州道路は、下関市、北九州市の都心部を結び、循環型ネットワークの形成により、くらし、産業・物流、観光、渋滞緩和など地域の一体的発展に寄与するとともに、本州と九州の広域的な人流・物流及び経済活動の活性化を支える大動脈、災害時の代替路としての機能・役割を担う道路です。

本調査は、下関北九州道路に関する道路整備の計画検討を進めるにあたり、最適なルート帯案の検討に必要な重視すべき事項についてご意見を頂くことを目的としています。

皆様のご協力をお願いいたします。

※本事業は、環境影響評価法(平成9年法律第81号)に基づく計画段階環境配慮書(配慮書)の対象事業となることがあり、この意見聴取は環境影響評価法に基づく配慮書の案についての意見聴取の手続きを兼ねています。

■アンケート対象者

本アンケートは、下関市、北九州市にお住まいの方から無作為に抽出し配布しています。

○本アンケートは、配布させて頂いた世帯のご家族の方を対象と考えております。お手数とは思いますが、アンケート回答へのご協力をお願いいたします。

○幅広い年齢層の方からのご意見をお伺いしたい為、ご家族皆様へのご協力をお願いしたく、「アンケート回答用 返信はがき」を4枚同封させて頂いております。

(対象は18歳以上としております。ご家族構成にあわせて必要枚数をご利用下さい。)

■回答の提出方法及び締切

○回答は次のいずれかの方法のうち1つをお選びください。

【方法1】 同封しています「返信はがき」にご記入頂き、

令和2年9月7日(月)までに、

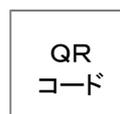
切手を貼らず郵便ポストへご投函をお願いいたします。

【方法2】 インターネット接続環境のあるスマートフォンまたはパソコンより、下記A、Bいずれかの方法でアンケートサイトにアクセスし、

令和2年9月7日(月)までに、回答をお願いいたします。

A 右記URLをアドレスバーに入力

B QRコードからアクセス QRコードはこちら 



下関北九州道路対象区間位置図

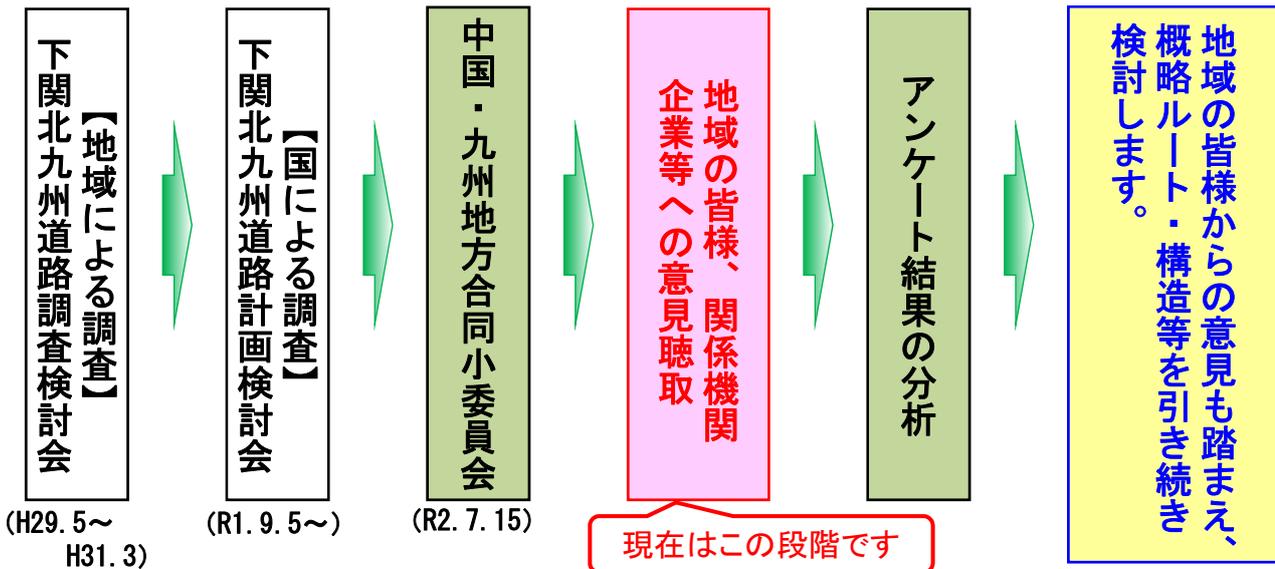


■皆様からのご意見は「計画段階評価」審議の参考意見となります。

国土交通省では、道路事業の透明性・効率性を高めるため、計画段階評価の取組を導入しています。

これは、道路の整備方針について地域の声（地域の皆様、道路利用者、関係団体等）を聞きながら、第三者委員会によって審議するものです。

計画段階評価の流れ



■中国・九州地方合同小委員会

中国・九州地方合同小委員会は、公共事業の効率性や透明性の一層の向上を図るため、学識経験者など第三者から構成される委員会です。

なお、会議資料は、国土交通省中国地方整備局・九州地方整備局のホームページでご覧いただけます。

評価の考え方

＜ルート帯案を検討するうえで重視すべき事項＞

＜政策目標＞

1 2 3 【暮らし】

- ・下関市～北九州市間が早く移動できること
- ・下関市と北九州市においてより多くの人々が交流できること
- ・国道2号・国道3号などの渋滞が少なくなること

✓通勤通学など下関市-北九州市間の結びつきが強い状況です



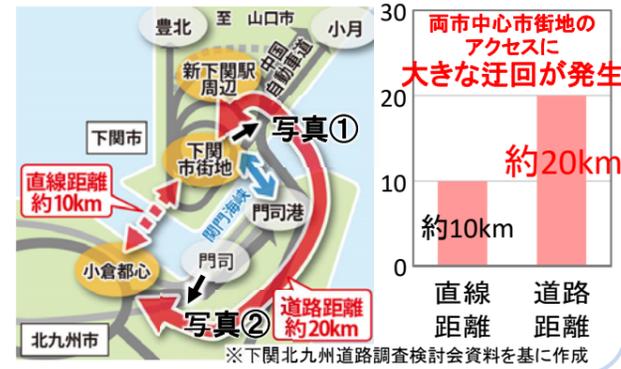
✓下関市と北九州市を結ぶ国道2号や国道3号などでは交通混雑が発生しています

✓下関市街地と小倉都心の行き来は大きな迂回感があります

写真①国道2号 関門トンネル(下関側)



写真②国道3号 (三萩野交差点)



6 7 【観光】

- ・下関市と北九州市の観光地間の移動時間が短くなり、周遊観光がしやすくなること
- ・クルーズ船から観光地間の移動時間が短くなり、クルーズ観光の魅力が向上すること

✓下関市と北九州市の主要観光地間の移動は30分以上かかっています

✓クルーズ船バスツアーによる下関市と北九州市の周遊が非効率となっています



4 5 【産業・物流】

- ・物流拠点(下関側・北九州側)と九州・本州間の広域的な物流における速達性が向上すること
- ・沿線地域の産業拠点間における速達性が向上すること

✓下関市、北九州市は海外との玄関口となる物流拠点等が集積し、本州・九州との広域的な物流もあります



✓下関市-北九州市間では、自動車部品のカーボンブラックの輸送などで連携しています



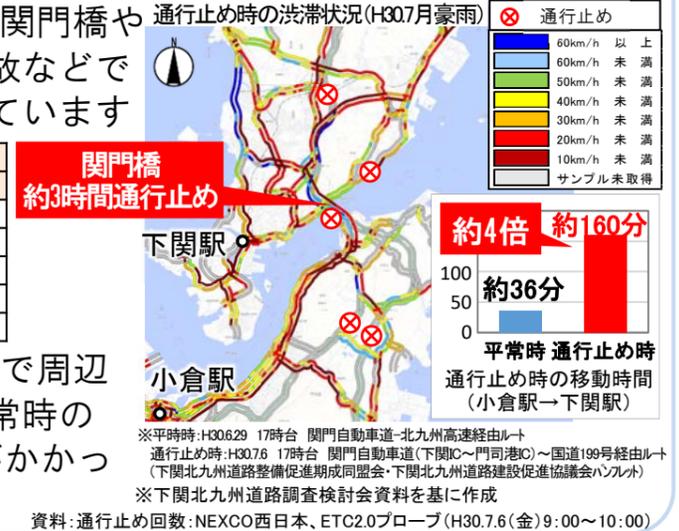
8 【代替路】

- ・関門橋・関門トンネルの通行止め時(災害・事故・補修工事等)に代替路として使用できること

✓本州と九州を結ぶ関門橋や関門TNは災害や事故などで通行止めが発生しています

年度	通行止め回数	
	関門橋	関門トンネル
H26	0	226
H27	4	289
H28	2	235
H29	1	207
H30	2	198

✓関門橋の通行止め時で周辺道路が混雑し、平常時の約4倍の移動時間がかかったこともあります



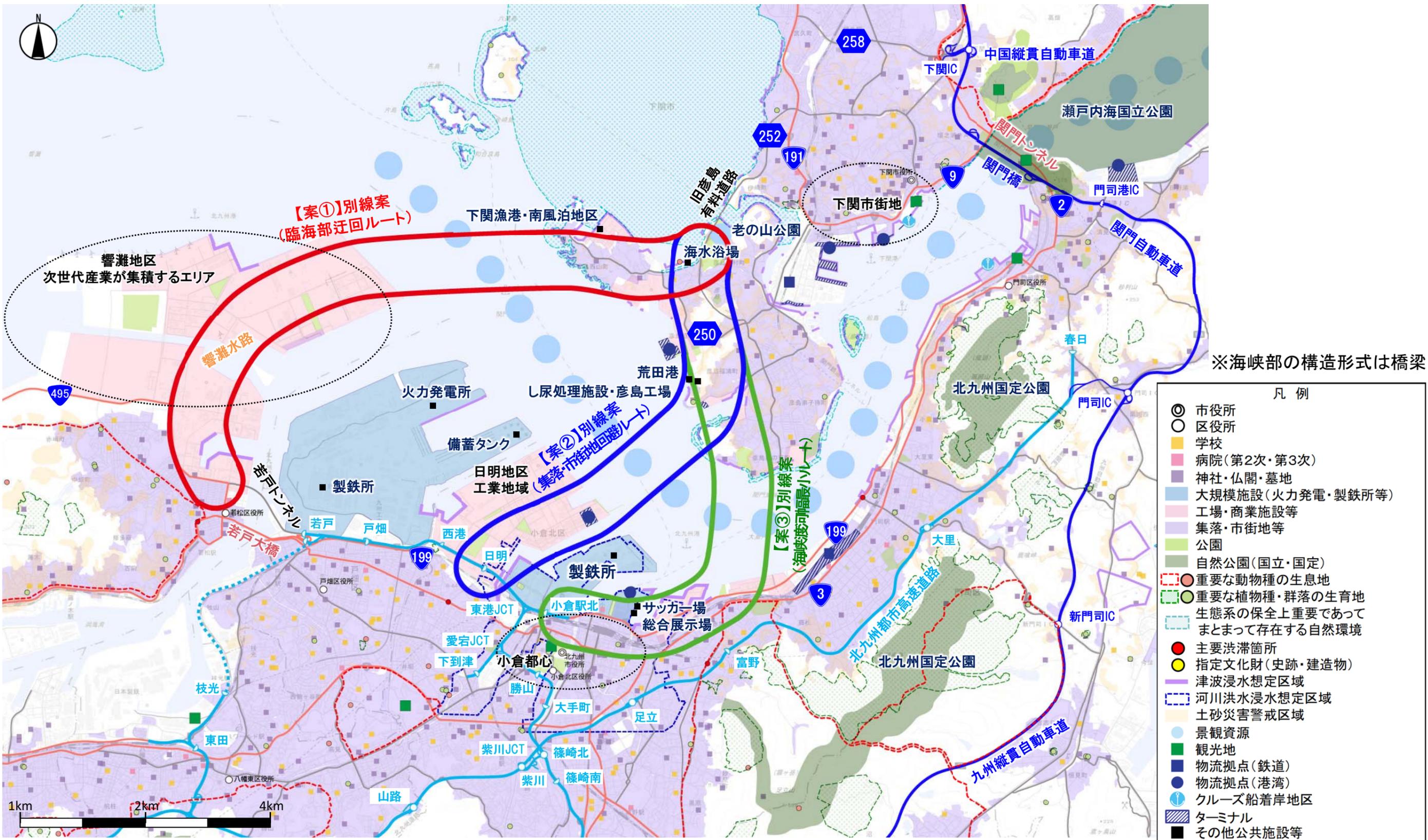
＜道路整備による影響＞

- 9 生活環境(大気質・騒音)への影響が小さいこと
- 10 自然環境(貴重な動植物や生態系など)への影響が小さいこと
- 11 景観資源への影響が小さいこと

- 12 移転する家屋が少ないこと
- 13 施工中における交通や生活環境等への影響が小さいこと
- 14 整備費用が安いこと

ルート帯案

- 案①: 臨海部の産業拠点の連絡性を高める案
- 案②: 両市中心部を結ぶとともに、集落や市街地を可能な限り回避した案
- 案③: 両市中心部を結ぶとともに、海峡渡河部の距離を最小とした案



ルート帯案の比較表（政策目標等の達成状況）

評価項目		【案①】別線案(臨海部迂回ルート)	【案②】別線案(集落・市街地回避ルート)	【案③】別線案(海峡渡河幅最小ルート)		
項目	評価指標	臨海部の産業拠点の連絡性を高める案 〔起点部:旧彦島有料道路 終点部:北九州都市高速道路(若戸トンネル)〕	両市中心部を結ぶとともに、 集落や市街地を可能な限り回避した案 〔起点部:旧彦島有料道路 終点部:北九州都市高速道路〕	両市中心部を結ぶとともに、 海峡渡河部の距離を最小とした案 〔起点部:旧彦島有料道路 終点部:北九州都市高速道路〕		
		延長 約12km (海峡部:約2.8km)	延長 約8km (海峡部:約2.2km)	延長 約10km (海峡部:約2.0km)		
海峡部の構造形式:橋梁						
政策目標	暮らし 両市の中心部を近づけることで、 交流人口の増加、 生活圏の拡大を図る	① 両市(下関市・北九州市) 中心部の移動時間短縮	・両市中心部間の移動時間は現況と変わらない (現況28分→整備後28分)	・両市中心部間の移動時間が現況より約7分短縮 (現況28分→整備後21分)	・両市中心部間の移動時間が現況より約6分短縮 (現況28分→整備後22分)	
		② 両市からの 30分圏域人口	・両市からの移動時間の短縮が図られ、両市30分 圏域は拡大するが、他案より劣る (現況21万人→整備後26万人)	・両市からの移動時間の短縮が図られ、両市30分 圏域は拡大する (現況21万人→整備後59万人)	・両市からの移動時間の短縮が図られ、両市30分 圏域は拡大する (現況21万人→整備後56万人)	
		③ 並行現道の渋滞緩和	・通過交通などが別線へ転換し、現道(国道2号・ 国道3号等)の渋滞緩和が図られるが、他案より 劣る	・通過交通などが別線へ転換し、現道(国道2号・ 国道3号等)の渋滞緩和が図られる	・通過交通などが別線へ転換し、現道(国道2号・国 道3号等)の渋滞緩和が図られる	
	産業・物流 本州や九州の玄関口で ある多様な産業・物流 の拠点の連絡性を高め、 多重性を確保し、円滑 で安定した物流を実現	④ 物流拠点と広域エリア (九州・本州)への速達性 (広域物流の効率化)	・九州・本州への長距離輸送の効率性が向上。 (八幡IC・下関ICへの速達性が物流3拠点で向上)	・九州・本州への長距離輸送の効率性が向上。 (八幡IC・下関ICへの速達性が物流6拠点で向上)	・九州・本州への長距離輸送の効率性が向上。 (八幡IC・下関ICへの速達性が物流6拠点で向上)	
		⑤ 産業拠点間の 輸送時間の短縮 (沿線地域間の輸送効率化)	・産業拠点間の速達性が向上し、自動車部品など の企業間取引を支援 ・臨海部の産業拠点の輸送の効率化が図られ、 特に響灘地区については他案よりも優れている (響灘地区～彦島西山・福浦地区の輸送時間: 現況57分→整備後17分)	・産業拠点間の速達性が向上し、自動車部品など の企業間取引を支援 ・臨海部の産業拠点の輸送の効率化が図られる (響灘地区～彦島西山・福浦地区の輸送時間: 現況57分→整備後28分)	・産業拠点間の速達性が向上し、自動車部品など の企業間取引を支援 ・臨海部の産業拠点の輸送の効率化が図られる (響灘地区～彦島西山・福浦地区の輸送時間: 現況57分→整備後32分)	
	観光 関門海峡のまわりに 点在する観光資源を 有機的に繋げ、 海峡を跨いだ循環型 周遊ルート形成	⑥ 両市間を30分以内で 移動可能な主要観光地数 (循環型周遊観光の実現)	・30分以内で移動可能な主要観光地数は現況と 変わらない (現況7ペア→整備後7ペア)	・30分以内で移動可能な主要観光地数が6ペア 増加 (現況7ペア→整備後13ペア)	・30分以内で移動可能な主要観光地数が4ペア 増加 (現況7ペア→整備後11ペア)	
		⑦ クルーズ船からの移動時間 が短縮する主要観光地数 (観光クルーズの魅力向上)	・大型クルーズ船が寄港する港からの移動時間が 短縮する主要観光地が6箇所	・大型クルーズ船が寄港する港からの移動時間が 短縮する主要観光地が8箇所	・大型クルーズ船が寄港する港からの移動時間が 短縮する主要観光地が8箇所	
	代替路 災害や事故、補修工事 等による通行止め時に おける「関門橋」や「関 門トンネル」の代替路 (バイパス)としての機 能を有する	⑧ 関門橋・関門トンネル 通行止め時の 代替機能の確保	・関門橋、関門トンネルの通行止め時の広域的な 代替機能確保 (下関IC～八幡ICの所要時間: 平常時28分→災害時(整備後)42分)	・関門橋、関門トンネルの通行止め時の広域的な 代替機能確保 (下関IC～八幡ICの所要時間: 平常時28分→災害時(整備後)38分)	・関門橋、関門トンネルの通行止め時の広域的な 代替機能確保 (下関IC～八幡ICの所要時間: 平常時28分→災害時(整備後)39分)	
	道路整備による影響	生活環境※	⑨ 大気質・騒音への影響	・集落・市街地を概ね回避するため、影響を与える 可能性は小さい	・集落・市街地を概ね回避するため、影響を与える 可能性は小さい	・集落・市街地を通過するため、影響を与える可能 性は大きい
		自然環境※	⑩ 動植物の生息・生育地、 生態系等への影響	・自然環境を考慮すべき箇所を概ね回避するが、 一部を改変する可能性があるため他案と比べて 影響は大きい	・自然環境を考慮すべき箇所を概ね回避するため、 影響を与える可能性は小さい	・自然環境を考慮すべき箇所を概ね回避するため、 影響を与える可能性は小さい
		景観※	⑪ 景観資源への影響	・景観資源を通過するため、影響を与える可能性 がある	・景観資源を通過するため、影響を与える可能性 がある	・景観資源を通過するため、影響を与える可能性 がある
		家屋への影響	⑫ 移転が必要となる 家屋等の数	・沿道に隣接する家屋や事業所が多く、移転等は 最も多い	・家屋・事業所の移転等は少ない	・家屋・事業所の移転等が多い
		施工中の影響	⑬ 施工中における交通や 生活環境等への影響	・集落・市街地を概ね回避するが、工業地帯を通 過するため、施工中に影響を与える可能性が ある	・集落・市街地を概ね回避するが、工業地帯を通 過するため、施工中に影響を与える可能性が ある	・集落・市街地・工業地帯を通過するため、施工 中に影響を与える可能性が最も大きい
		コスト	⑭ 整備に要する費用	約4,200～5,200億円 (うち海峡部:約2,600～3,200億円)	約2,900～3,500億円 (うち海峡部:約1,900～2,300億円)	約3,000～3,600億円 (うち海峡部:約1,800～2,200億円)

※自動車の走行や道路の存在に伴い影響を及ぼす可能性のある事項を整理。

下関北九州道路 道路計画に関する意見をお聞かせください

詳細は裏面に
web回答も受付中!



オープンハウスを開催します

下関北九州道路に関する道路整備の計画検討を進めるにあたり、
下記の日時・場所においてパネル展示と合わせスタッフが説明を行います。
**最適なルート帯案の検討に必要な「重視すべき事項」について、
皆様のご意見をお聞かせ下さい。**

開催時間 平日 9:00～16:00 **土曜日** 10:00～16:00

どなたでもご参加いただけます。
どうぞお気軽にお越し下さい。

下関市		北九州市	
9月 9日 水	下関市役所	9月 8日 火	若松区役所
9月 12日 土	しものせき水族館横 (唐戸棧橋側)	9月 9日 水	門司区役所
		9月 10日 木	戸畑区役所
		9月 11日 金	小倉北区役所
		9月 12日 土	小倉駅

**【新型コロナウイルス感染予防に
関する取組とお願い】**

- 会場では、感染拡大防止のため、調査員のマスク着用、十分な消毒、3密の回避に取り組んでおります。
- ご来場される方は、右記の実践をお願いします。
- 何卒、ご理解とご協力をお願い致します。

- ・マスクは着用して参加して下さい。
- ・最低限の人数でご参加下さい。(3密回避)
- ・会場にて手指の消毒を実施しております。
- ・混雑してきた場合は、入場の制限をさせていただくことがあります。
- ・37.5℃以上の熱やだるさ、咳、息苦しさなどの症状がある方は、参加をお控え下さい。

国土交通省 中国地方整備局
国土交通省 九州地方整備局
山口県 福岡県 北九州市 下関市

お問い合わせ先:中国地方整備局 道路部 道路計画課
TEL 082-511-6301 (道路計画課) 平日9:15~18:00
URL <http://www.cgr.mlit.go.jp/>

お問い合わせ先:九州地方整備局 道路部 道路計画第一課
TEL 092-476-3529 (道路計画第一課) 平日9:15~18:00
URL <http://www.qsr.mlit.go.jp/>

オープンハウス会場アクセスMAP

■下関市役所

[住 所] 山口県下関市南部町1番1号
[開催日] 令和2年9月9日(水)

■しものせき水族館横(唐戸棧橋側)

[住 所] 山口県下関市あるかぼーと6番1号
[開催日] 令和2年9月12日(土)



■若松区役所

[住 所] 福岡県北九州市若松区浜町一丁目1番1号
[開催日] 令和2年9月8日(火)



■戸畑区役所

[住 所] 福岡県北九州市戸畑区千防一丁目1番1号
[開催日] 令和2年9月10日(木)



■門司区役所

[住 所] 福岡県北九州市門司区清滝一丁目1番1号
[開催日] 令和2年9月9日(水)



■小倉駅

[住 所] 福岡県北九州市小倉北区浅野一丁目1番1号
[開催日] 令和2年9月12日(土)



■小倉北区役所

[住 所] 福岡県北九州市小倉北区大手町1番1号
[開催日] 令和2年9月11日(金)



<Web回答も受付中(8/6~9/30まで)>

会場にお越し頂けない方は、下記のアンケートサイト
やQRコードからも回答することができます。

URL <https://www.simokita-web.com/webform/op>

